

## 令和5年度秋田県放課後児童支援員認定資格研修 研修レポート抜粋

(誤字脱字等については校正しているため、原文と異なる場合があります)

### 県央会場

#### 科目 ⑯放課後児童クラブの運営管理と運営主体の法令の遵守

- ◆ 放課後児童クラブはただ児童を預かっているのではなく、国が定めた法律等に基づいてたくさんの決まりを守って運営されているということを利用者にも知ってもらいたいと感じました。保育の役割がどのようなものか、働いている職員にも共有していく責任があると思いますので、きちんと理解を深め、お互いが納得した形で利用者の協力を得ながら子どもたちが安心して過ごしていくことができる場を築いていきたいです。
- ◆ 放課後児童クラブの管理運営と法令遵守は、子どもたちの安全と健やかな成長を確保する上で極めて重要だと理解しました。クラブの運営管理には、人員の適切な配置や施設管理が含まれます。また、法令の遵守は児童の保護と安全を確保するために不可欠です。児童福祉法や労働基準法、安全衛生法などの法令を遵守することで、子どもたちを危険から守ることができます。運営管理と法令遵守の徹底は、子どもたちの安全安心と幸福な成長を支える重要な要素であると考えることができました。
- ◆ 子どもの権利条約を理解し、運営指針を頭に入れて子どもたち一人一人を支援していかなければいけないと感じました。研修では、個人情報取り扱いや苦情解決のコツ、働き方改革などについて学ぶことができました。苦情等については、対応を間違えると複雑化してしまうので、原因・事実確認を迅速かつ適切に行い、誠実に対応して解決を図るように努めなければいけないと思いました。また、苦情の内容や対応を記録して、職員間で共有することも大事だと思いました。
- ◆ 子どもが安心して過ごすためには環境だけでなく、心身の健康にも留意することが大事だと思います。子どもは「子どもの権利条約」によって法律上守られていますが、実際は保護者や近くにいる大人が主に子どもと関わっており、日頃から子どもの声を聞くことが大切だと学びました。子どもとコミュニケーションを取りながら、いつもと違う表情や言動を職員同士が情報交換することで子どもの気持ちやSOSに気付くことができ、迅速な対応につながるのではないかと思います。
- ◆ 今回の研修を通じて運営管理と法令について学ぶことができました。近年、個人情報の取り扱いについて厳しくなっており、研修の中で実際にあったこと（よかれと思って話した内容）でも受け取る側にとって不快な思いに繋がることもあるので、注意していきたいです。運営していく上で、避けて通れない苦情対応については、まずは事実確認をしっかりとすることと、保護者の心情を理解することを徹底したいと思いました。